

カトリック八尾教会ニュース



2025年11月

【今月の予定】

ミサの時間

Tháng mười một

1日(土・祭) 諸聖人	-----
2日(日) 死者の日	7:00
	10:00
9日(日) ラテラン教会の献堂	7:00
	10:00
15日(土) 子ども会	14:00
信仰講座	16:00
16日(日) 年間第33主日	7:00
「貧しい人のための世界祈願日」	10:00
ベトナム語のミサ	15:00
23日(日・祭) 王であるキリスト	7:00
「世界青年の日」	10:00
30日(日) 待降節第1主日	7:00
	10:00

< 合同追悼式 >

<フリーマーケット:
10時ミサ後>

初聖体の勉強会

『聖書週間：16日~23日まで』

病者のための祈り(10時のミサ後)

クリスマスの飾付け(10時ミサ後)

子どもとともにささげるミサ(子どもの祝福式)

臨時小 教区評議会<10時ミサ後>

南地区社会活動委員会<14:00, 八尾教会>

■平日のミサ 木曜日：10時 6日、13日、20日 <お休み：27日>

■お知らせ

◎合同追悼式・・・11月2日(日) 10時のミサで合同追悼式を行いますので合同追悼者名簿を所定の箱へお入れください。献金は任意とし、直接箱にお入れ下さい。(典礼委員会)

◎フリーマーケット開催 9日(日) 10時ミサ後～

一階ホール及び駐車場にて焼きそば、ベトナム料理、野菜、パンの販売、手作り品コーナー、リサイクル店その他出店予定。また、じゃんけん大会を行います、景品もありますのでぜひ、ご参加ください！！

※当日、車のご利用はできるだけ、お控えください。

■インターナショナルデー (INTERNATIONAL DAY) がありました！

10月19日(火) 11時ミサ～(玉造カテドラルにて)



ぎょうじいいんかい
(行事委員会)

「がいこくじん く しやかい にほんじん く」
『外国人が暮らしやすい社会は日本人も暮らしやすい』をスローガンにおこなわれました。
*参加して・・・八尾教会青年会がベトナム料理の屋台を出店しました。バインミー、揚げ春巻
き、そして人気のデザート「チェー」などを販売し、どれも大好評！テントの設営や料理の準備
などを分担しみんなで力を合わせて頑張りました。その結果、すべての料理が見事に完売！
さまざまな国の文化に触れながら、多くの方々と交流を深めることができ、笑顔あふれる楽しい
一日となりました。（ベトナム人信徒 L.）

ずつつ じつ やっかい 頭痛は実に厄介だ

チェ ジュヨンしんぶ
崔 周永神父

ずつつ じつ やっかい からだ うご き ずつつ はつせいたいじゅんぴ
頭痛は実に厄介だ。体を動かす気にさせてくれないのだ。この頭痛がなかったら、初聖体準備
のための子供たちとの教会学校や聖書勉強会も出来たのに！

いま たまつくりさいかん した ちゅうしゃじょう き せつえいおん き
今、玉造司祭館にいるが、下の駐車場でがたとと聴こえてくるテントの設営音も気になる。
な ぜ きょう や お せつえい か まえ ごうれい しきょうさま
何故なら、今日の八尾でのあれがあるからと、設営に掛かる前の号令も司教様にやってもらっ
ているのに、だ。

せきにん は うし うし けはい うす たし なに かんじょう かお
責任を果たせなかったとの後ろめたさ、その後ろに、気配は薄い、確かに何かの感情が顔を
だ 出しているのに気付く。その正体は、自ら自分が背負っていた、ある種の過度な責任意識から健全
きより と かん あんしんかん のう はたら ごめん しゅちよう
に距離が取れるようになっていくことへの安心感だ。脳がもう働くのはまっぴら御免だと主張す
るような頭痛が時々やってくる。脳の内からジンジンと破裂しそうな感じで、自分の胴体について
て あし とお かん じゅうりよう あたま おも にょじつ かん
いる手足なのに遠く感じてしまうし、そもそもかなりの重量の頭、その重さを如実に感じるこ
とになる。からだ しれいとう めいれい くだ き あじ よ のう くび うえ おも
体の司令塔としてテキパキと命令を下す切れ味の脳のはずなのに、首の上に重く
の 乗っかっている身体機能としての物理的な頭部の重さをだ！

しかし、かんが たいちよう すぐ じぶん もの けつ せきにんいしき のが
考えてみたらだ。体調が優れてなければ、自分という者は決して責任意識から逃れる
で き きづ じんせい す ばめん ど こ だんめん き しんけん
ことが出来ないことに気付く。人生の過ごしてきた場面の何処の断面を切ってみても、いつも真剣
で真摯過ぎて精一杯で、その結果悩んでいた自分がいた。一秒たりとも無駄にしてはいけないと
いう強迫に近い考え方が身についてしまったのは中学生の頃だった。勉強に精を出し始め、成績
の あ い い じいしき ち はじ ご あたま にんげん
はぐんぐん伸び上がり、言わばエリート入りしたとの自意識を持ち始め、その後、頭でっかちな人間
になり果てていた。大学も修道会も、エリート意識の基礎に責任意識を立て続けるようなものだ
った、いま わ
と今になって分かる。

ずつつ だいじょうぶ い ものすご まじめ じんせい あゆ かんちが
この頭痛が、大丈夫よと言ってくる。物凄く真面目な人生の歩みをしてきたと勘違いしている
じぶん あらた い き あなた けっこう かげん にんげん
自分に、改めて言い聞かせよう。貴方は結構いい加減な人間だ、と。

しばらく しんけん
暫くはベートーヴェンの真剣さよりは、モーツァルト
おんがく ほう みみ かたむ ほう
の音楽の方に、わざとでも耳を傾けた方がよろしいと、
ずつつ い
この頭痛が言ってくれている。

いま せいれい じぶん あたま めぐ
もしかすると、今、聖霊は自分の頭を巡っておられ
るかもしれないな。

